

2022 年度第 1 回理事会議事録

公益社団法人 静岡県栄養士会

開催日時 2022 年 4 月 17 日(日)13:00～17:20

開催場所 静岡県栄養士会事務局

出席役員 ○出席 ×欠席 ○W WEB 参加

職域事業部	会長	副会長	副会長	学校		公衛		研究		勤労
氏 名	坪井	木下	新井	戸田	天野	宇津木	名波	篠原	三浦	森下
出 欠	○	○	○	○W	×	○W	○	○W	○W	○
職域事業部	地域				医療				福祉	
氏 名	若林	池谷	森平	袴田	久保田	渡邊美	鈴木	渡邊潤	田森	寺田 杉山
出 欠	○	○	○	○	○	○W	○	○	○	○W ○W
監 事	関	梅木								
出 欠	○W	×								

開 会 定刻に至ったため、木下副会長が出席理事を確認、出席者が過半数（うち WEB 参加 8 名）に達しているので理事会が成立する旨を報告し、開会を宣言する。

なお、本日は新型コロナウイルス感染拡大予防のため、会場に来ることが出来ない理事は ZOOM（WEB 会議）システムを用いて、事務局と自宅または勤務先を繋ぎ、遠隔会議を行った。

ZOOM（WEB 会議）システムにより、出席者の音声が即時に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同様に適時的確な意見表明が互いにできる状態となっている。

議 長

定款第 30 条第 1 項に基づき、坪井会長がこれにあたる。

議事録作成者の選出

議長により、本理事会の議事録作成者に、医療事業部の渡邊潤理事、福祉事業部の田森理事が指名された。

1 会長あいさつ

今日の理事会は栄養士会運営の 1 年の締めくくりである総会の開催について、その運営を検討する大事な理事会です。2021 年度の事業報告、そして 2022 年度の事業計画をしっかりと会員に伝えられるよう、この理事会で役割分担を含めて議論願いたい。

また、ここ 2 年間はコロナ禍の影響を受けた中で、総会を含め、研修会等は WEB 開催を中心に行ってきたが、昨今の世情を踏まえ、これからは感染予防対策を十分とりながら対面実施できるよう検討していただきたい。

今後、皆さんには苦勞を掛けますが、新執行体制がうまく機能するよう旧理事と新理事が協力しながら会務に当たっていただくことを願います。

*役員改選の件

奈良選挙管理委員長による 2022・2023 年度静岡県栄養士会役員及び日本栄養士会代議員選挙結果報告。

正会員数 1,374 人、投票 804 票、無効 4 票、有効 800 票、役員選任規程第 15 条及び第 17 条による、「投票数は正会員数の過半数以上及び投票数の過半数以上が有効票でなければならない」という規定を満たしているため、今回の信任投票による選挙は成立している。

選挙開票は 2022 年 4 月 2 日、立ち合い者（高木会員、杉山会員）2 名、選挙管理委員 2 名の合計 4 名により行った。結果については資料のとおり立候補者全員が信任された。

この結果については定款第 13 条及び第 18 条の定めるところにより、2022 年度静岡県栄養士会定時総会での決議を経て確定する。

2 前回議事録の確認

3 月 31 日県公益法人所轄化へ定期報告書類提出のため、全理事がメールで確認、承認済み。

3 代表理事の業務報告（一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 91 条第 2 項）

(1) 坪井会長

3 月 14 日（月）	地域包括ケア推進ネットワーク会議	ホテルグランヒルス 静岡 5F
3 月 14 日（月）	母性衛生学会役員会（WEB）	WEB（栄養士会事務所）
3 月 16 日（水）	静岡社会健康医学大学院大学開学記念式典	ホテルグランヒルス 静岡 5F
4 月 13 日（水）	静岡県栄養士会内部監査、三役会議	栄養士会事務所
4 月 17 日（日）	地区代表者会議（AM）	栄養士会事務所

(2) 木下副会長

3 月 18 日（金）	地区研修会打合せ：西部・中東遠地区	WEB
4 月 13 日（水）	静岡県栄養士会内部監査、三役会議	栄養士会事務所
4 月 17 日（日）	地区代表者会議（AM）	栄養士会事務所

(3) 新井副会長

3 月 31 日（木）	シブキアサートセンター会議（多職種連携 WG）	WEB
4 月 13 日（水）	静岡県栄養士会内部監査、三役会議	栄養士会事務所
4 月 15 日（金）	静岡県健康増進課 委託事業 打合せ	栄養士会事務所
4 月 17 日（日）	地区代表者会議（AM）	栄養士会事務所

4 報告事項

(1) 研修部（渡邊美子理事）

① 生涯教育 修了証の発行・単位認定等

- ・生涯教育 修了証の申請 1 件 …ゴールド 1 番発行
- ・生涯教育 単位振替申請 1 件 …認定

② 2021 年度第 2 回日栄生涯教育担当者会議(2/23) ※資料参照

- ・議事録
- ・別添資料 1「LIFE・NCM 研修について」
- ・別添資料 2「ご意見・ご要望への回答」
- ・別添資料 3「講師一覧」 →研修部理事へ転送済み. 必要に応じて活用

(2) 地区事業部 (名波理事)

4 月 17 日 (日) 10 時～地区代表者会議を事務所 (ハイブリッド形式) で開催しました。出席者 19 名でした。次回は秋ごろ WEB 形式で開催予定です。

(3) 栄養ケア・ステーション部(寺田理事)

2021 年度第 2 期 認定栄養ケア・ステーション申請事業所 6 カ所が認定されました。

- ・認定栄養ケア・ステーション 福助
- ・杏林堂認定栄養ケア・ステーション にこにこ健康ルームアクロスプラザ厚原
- ・杏林堂認定栄養ケア・ステーション にこにこ健康ルームピーワンプラザ天王
- ・杏林堂認定栄養ケア・ステーション にこにこ健康ルーム掛川花鳥園前
- ・杏林堂認定栄養ケア・ステーション にこにこ健康ルーム吉田
- ・杏林堂認定栄養ケア・ステーション にこにこ健康ルーム志都呂

合計 12 事業個所となった。ホームページへの案内掲載も進めているので引き続きお願いします。

(4) 広報部(篠原理事)

2021 年度情報管理報告 (別紙参照)

(5) 静栄 DAT (渡邊潤理事)

- 非常用備蓄食品補充ための特殊栄養食品を購入 (4 月 1 日納品)
- JDA-DAT の災害対応に係る体制整備の状況調査 (3 月 30 日回答)

(6) 地域活動事業部 (若林理事)

- ・スキルアップ研修会について

日程 (予定): 9 月～以降を予定

研修参加者 (予定): 10～15 名 受益者負担金あり 1000 円の予定

研修会の内容は講話+(試食かデモンストレーション)を予定している。

コロナに応じて試食を無くしたら 1000 円を無料にして実施する (WEB のみの講話)。

できるだけ講話+試食の方向で開催準備。

会場: 東部・中部・西部の 3 箇所 (講話できる会場と調理実習室)

講師 (予定): 西部 杉山清子 氏

東部 鈴木恭子 氏

中部 関明子 氏

(7)医療事業部（久保田理事）

・医療事業部運営委員会

3月23日（水）20:30～21:40 WEB開催 出席者：理事4名、運営委員10名

・2022年度静岡県栄養士会事業計画（研修会）の2テーマ、講師（案）について

(1)今年度に引き続き宮島功先生に心不全などの病態や管理栄養士の在り方等の内容で依頼し、12月頃まで日程調整を行う。

(2)がん(化学療法)をテーマに専門管理栄養士（浜松医科大学附属病院）、静岡県立がんセンターの取り組みを発表。日程調整を行う。

・診療報酬改定の講習会、関係研修会は日栄で多く企画されている為本県では開催しない。

・ヤクルトの委託事業を周知、講師、テーマの推薦を委員にも依頼した。

・報告事項：2月の東海北陸リーダー研修会、2022年度静栄医療事業部の体制について
4月16～17日に医療事業部リーダー研修会開催、詳細は次回理事会で報告する。

(8)委託事業

① 管理栄養士・歯科衛生士向け介護予防推進指導者育成研修業務

・4月15日打合せ（新井副会長・池谷・若林）

② 富士宮市食文化推進プロジェクト事業

打ち合わせ参加者 若林・食のまち推進室 渡辺

・食文化講演会 講師：新井映子先生

内容：鎌倉時代の食文化についての講演

③ 元気を見つめる外食活用推進事業（生活衛生営業指導センター委託）

4月1日 県内の高等学校に講座の申し込み書の発送依頼済み 5月末申し込み締め切り。

4月26日 営業指導センターと委託事業内容について打ち合わせ予定

7月10日 13時30分～高校生対象外食活用推進事業講師養成講座を開催予定

④ 食べるから繋がる地域包括ケア推進事業

・4月15日打合せ（新井副会長・池谷・若林）予定。

⑤ 食品表示適正化・活用普及事業（静岡県衛生課委託）

・4月13日打合せ（池谷）

(9)その他

①静岡県地域包括ケア（シズケア）サポートセンター会議（多職種連携WG）における研修会のご案内

本会議は、静岡県医師会、静岡県歯科医師会、静岡県薬剤師会、静岡県看護協会、静岡県訪問看護ステーション協議会、静岡県介護支援専門員協会、静岡県介護福祉士会、静岡県理学療法士会、静岡県医療ソーシャルワーカー協会、静岡県栄養士会から構成され、ACP（アドバンス・ケア・プランニング）、意思決定支援およびフレイル予防、介護予防に対して、各団体が相互に意見交換を行い、取り組みを行ってきた。令和4年度において、静岡県栄養士会はフレイル予防・介護予防事業に重点を置き、静岡県歯科医師会、静岡県理学療法士会、静岡県介護支援専門員協会とともに、研修会および意見交換会の機会を設置することとなった。

期日、内容は下記の通りであり、詳細は9月に会議を開くこととなった。

開催期日は11月20日（日）午前（予定：9時30分～）となった。

〈第1部〉フレイルに対する全体講義（60分）

講師：国立大学法人浜松医科大学医学部附属病院リハビリテーション部 部長 病院教授

山内 克哉 氏（地域包括ケア推進ネットワーク会議地域リハビリテーション推進部会委員）

〈第2部〉各団体から「フレイル予防・対策の取り組み」を発表（各20分）

①県歯科医師会、②県理学療法士会、③県栄養士会、④介護支援専門員協会

〈第3部〉各団体参加のシンポジウム（意見交換会）（40分）

取り組みについて発表していただけるシンポジストの選出、内容について、今後静岡県栄養士会で協議したい。

5 協議事項

(1) 2021年度事業報告及び理事会承認の件（新井事業部長、木下総務部長）

【配布資料；2022年度公益社団法人静岡県栄養士会定時総会 議案（案）】

①2021年度事業報告について

新井事業部長より事業報告について資料に基づき説明。指摘をいただいて修正しなければいけない箇所確認。修正したうえで総会資料とする。総会では2021年度の事業について、コロナ禍の影響を受けながらも、おおむね計画通り実施できたことを報告することとした。

なお、復命書及び報告書について以下のとおり指摘があった。

・公益社団法人日本栄養士会職域事業部全国代表者会議・研修会及び他団体との連携の会議等に、派遣、出席した者は復命書または報告書提出の義務があるので必ず提出すること。

・会長の命により栄養士会の予算により参加・出席した研修・会議について、復命書の書式で報告する必要があるとの補足説明があった。

②2021年度貸借対照表、正味財産増減計画書、財産目録について

木下総務部長より資料に基づき内容の説明があった。

支出減が散見されるが、コロナ禍の影響で会場費や交通費などの減少があったためとの説明あり。

また、公益社団法人の会計ルールについても説明があり、会計事務所より本会の会計はこれに則ったものとなっているとの評価を受けていることが報告された。

③監査報告（4月13日実施）について

梅木監事、関監事による監査が行われ、会務が適正に処理されていると確認され、監査報告書に署名捺印をいただいたため、これを監査報告書として総会資料に掲載することが報告された。

①～③について承認された。

(2) 研修部（渡邊美子理事）

①2022年度定時総会について

日時：2022年6月4日（土）

会場：静岡県あざれあ大ホール（総会・講演会）・小ホール（展示）

・タイムスケジュール（別紙参照）

午前中に総会の一部を実施、昼食休憩後特別講演・総会の続きを実施する案で承認された。
また、新理事も総会の運営委に加わっていただくこととした。

・役割分担（別紙参照）

司会の三浦理事をはじめ各理事に役割が分担され承認された。

・特別講演について(案)

総会の特別講演に向けて、DAT より提案していただいた中から、案 2 で調整中

講演：災害時の食と栄養の支援～JDA-DAT の活動と民間ボランティア団体の活動～

座長：渡邊潤

日本栄養士会では災害支援チーム「JDA-DAT」を立ち上げ、被災地における被災者の食と栄養の支援を行っている。被災地にはこのほかにも、多くの民間ボランティア団体等が、被災者の食支援活動（炊き出し等）を行っている。

JDA-DAT の活動について理解していただくとともに、他団体がどのような食支援を行っているかを知っていただく。また、被災地で誰一人取り残さない食支援を実現するために立ち上げたプロジェクトについてその活動内容と食支援が抱える問題点について理解を深める。

講演 1：JDA-DAT の活動について 質疑応答含 30 分（講師：渡邊潤）

【内容】日本栄養士会災害支援チーム：JDA-DAT の活動について紹介と、私たち管理栄養士・栄養士の職能によりどのような被災者支援ができるのかなどについて。

講演 2：食べる支援プロジェクト「たべぶろ」の活動について 質疑応答含 60 分

（講師：公益財団法人 味の素ファンデーション 齋藤由里子氏）

【内容】過去の災害からの学びを活かして、災害時の食の問題を解決して、災害時にも心と体の健康に必要な、栄養バランスの良い美味しい、温かい食事を提供することで、誰ひとり取り残すことのない復興を実現するための活動について紹介する。

※案 1 のパネルディスカッションについても、ぜひ年度内の研修会での開催を依頼していきたい。 座長：渡邊潤、古橋啓子

「もしもの時に備える～組織における災害への対応と施設ごとの災害対策～」

【内容】昨今、異常気象による豪雨や頻発する地震等により、局地的ではあるが災害が多発している。また、阪神淡路大震災、東日本大震災、熊本地震などの経験や、南海トラフの巨大地震による甚大な被害の発生が想定されていることから、災害に対する備えが急務である。私たち栄養士が働く施設での災害対策の事例を知ることにより、自分の施設ではどのような備えをするべきかを確認すること、また、栄養士が所属する組織での災害への対応などを知ることにより、災害時に私たちの職能で被災者にどのような対応ができるのかを考える機会としたい。

渡邊潤理事より、講演会の内容について説明があり案 2 の総会特別講演とすることが承認された。

・賛助会員商品展示について（別紙参照）

昨年は県内のみとしたが、本年は県外の賛助会員展示可能として、8 社までとすることで承認された。

・総会出欠はがきについて（別紙参照）

表面：出欠の確認は会場出席のあり・なしのみを記載するようにする。

裏面：「全員必ず提出してください」を「必ず提出してください」のみとする。

※旧理事・新理事とも昼食の弁当は事務局が準備し、弁当代は日当から差し引く。

※総会及び特別講演への参加は静栄会員のみとする。

※会場 70 名（＋役員 30 名）、WEB100 名のハイブリット開催とするが、WEB 申込者が 100 名を大きく超えた場合は Zoom の契約人数を追加することも検討する。

②健康づくり提唱のつどい

2022 年度は、静岡県で行うことになりました。（6 月～11 月）

- ・講師の決定について 1 名はヤクルトから、もう 1 名は静栄が選抜する。候補は複数あり、今のところ打診していないが、まずは五郎丸から当たってみることとした。次候補として、皆さんからご紹介いただける講師があるか？ある場合は今週中に田森理事まで連絡する。
- ・会場の決定について、あざれあ、AOI、グランシップなどが考えられるが、講師の都合もあるため併せて検討する。
- ・今後、運営人員の確保・タイムスケジュールの作成などを進めていく。

③2022 年度生涯教育(実務研修)

- ・研究教育→リカレント教育を検討

篠原理事より追加資料により説明があった。リカレント教育で学びたい内容についてグーグルホームでアンケート調査を実施する。アンケート〆切は 5 月末日とする。

これらの趣旨について承認された。詳細については今後詰めていく。

- ・学校→日時：2022 年 9 月 10 日（土）13：30～16：40

「対人スキルアップ研修会」

講師：一般財団法人 アスクラロススポーツクラブ 人材育成室長 芹沢翼 先生

会場：ぬまづ労政会館（ハイブリットで開催予定）

- ・公衆・地域・勤労→3 事業部合同で予定。

秋以降に開催を検討中

- ・地域→7 月 10 日 委託事業で外食活用（講師養成講座）

会場：あざれあ（集合型で開催）

その他スキルアップ研修として東・中・西部で 1 回ずつ開催を予定

- ・医療→10～12 月「循環器疾患の栄養管理」

講師：社会医療法人近森会近森病院 臨床栄養部 宮島 功先生

1～2 月「がんの栄養管理」

講師：浜松医科大学附属病院管理栄養士または静岡県立がんセンター管理栄養士

- ・福祉→ステップ 0 研修を開催予定（2021 年度は日栄から依頼でステップ 00 研修を実施）

栄養ディスカッション（寺子屋より名称変更）

以上、進捗状況の報告があり承認された。

WEBのみではなく集合型の研修会も検討する。また、WEB研修の受講方法の研修会も検討する。

④研修会案内文書について(案)

1) 研修会の案内について(資料①)

- ・必要な情報を整理し、集約させる
- ・色文字・マーカー部分、要相談

2) 研修会の進め方について(資料②・1、②・2)

- ・色文字・マーカー部分、要相談
- ・研修会チェックリスト(例)
- ・研修会担当者が、いつ頃までに、何をする必要があるのかを整理
- ・事務局の負担を減らして、可能な範囲で理事が担当

3) C-1 研修会開催案内について(資料③)

★資料1の内容を受け、研修会案内を前期(4月・9月)、後期(10・3月)で一括案内できればと思っています。

地区研もこの案内に入れて提示したい

郵送による研修会案内のフォーマット統一について資料に基づき説明があった。また、研修会の予定はなるべく早く出す(本来は来年度の事業計画の中で詳細を決める)ことが必要だとの指摘があった。会員への郵送通知(5月と8月)に間に合うように案内を作成できるよう取り組むこととした。その他、理事が担当する部分と事務局が担当する部分のすみわけが必要との意見もあった。提案された研修会案内のフォーマットの統一について、新理事での体制が6月からであるため、今後の理事会で再度検討していくこととした。

(3)福祉事業部(田森理事)

- ・栄養マネジメントステップ00研修会 8/13(土)
- ・栄養ディスカッション 6/19(日)
- ・栄養ディスカッション 7/10(日)

福祉寺子屋の名称を「栄養ディスカッション変えて」実施していきたいとの報告があった。

7月10日は地域の研修会が予定されているため、栄養ディスカッションの日程を変更することで、事業計画について承認された。

(4)委託事業

令和4年度の委託事業が進んでいるが、今年度役員改選のため6月以降でないと担当者が確定しないが、現在委託事業の打ち合わせ等や準備が進んでいるため、昨年度の4月の理事会で決めた担当で6月まで継続して担当として総会后引継ぎでよい。

1 管理栄養士・歯科衛生士向け介護予防推進指導者育成研修業務

責任者 若林

担当者 木下副会長・袴田・池谷・紅林

2 元気を見つめる外食活用推進事業

全体責任者 若林

- ・高校生対象外食活用推進事業

責任者 池谷 担当者 袴田・森平

- ・冊子活用推進業務

責任者 袴田 担当者 紅林

- 3 飲食店向け「健康な食事」推進事業

責任者 森平 担当者 袴田・池谷・若林

- 4 富士宮食文化推進プロジェクト

責任者 若林 担当者 池谷

- 5 「食べる」から繋がる地域包括ケア推進業務

責任者 池谷 担当者 木下副会長・森平・袴田・田森・紅林・若林

- 6 食品表示適正化普及活用事業

責任者 池谷 担当者 若林理事・袴田理事・森平理事

新体制始動までは現役員の担当者が、6 月以降は新役員に引き継ぐことで承認された。

なお、坪井会長より委託事業と表現する時は、例として「静岡県からの」等を付けないと意味合いが違ってしまうとの指摘があり、今後は、例として「静岡県健康増進課の受託事業」などと表現するようにしてはどうかとの提案があった。

承認された。

(5) 新入会員の承認について（木下総務部長）

28 名の新入会があり承認された。

(6) 顕彰候補者の推薦について

① 日栄会長表彰

会長顕彰 25 年以上 25 名

② 静栄会長表彰

栄養指導業務功労者 31 名

③ 令和 4 年度静岡県障害を理由とする差別を解消するための取り組みに関する表彰（知事褒賞）

④ 令和 4 年度障害のある人への合理的配慮を促進するための助成募集について（公募）

①、②について承認された。③、④について候補者の推薦について依頼があった。

(7) 新理事オリエンテーションの実施について

次期新任理事に対して第 2 回理事会前（6 月中）に、栄養士会の業務についてのオリエンテーションを実施することが承認された。併せて、総会前に各事業部の業務説明を完了しておくよう依頼があった。

(8) その他

広報部に対して以下の質問があった。

- ・窓の会からフレイルのおすすめメニュー 3 件の応募があったが、フレイル予防の基準を定めて募集してないため、作成者の意図がわからないので掲載すべきかの判断が付かないとあるが、取り扱いはどうなるか？との質問あり、篠原広報部長が窓の会代表に直接説明することとなった。窓の会との関係を保つためにも、違う形でもよいのでホームページに掲載するよう検討していただくこととした。
- ・施設の行事食ホームページ掲載用の献立募集について、施設に対する募集のみで個人からの応募は受け付けないのかとの質問があった。篠原部長より施設のメニューを自慢してみませんか？で募集したいとの回答があった。著作権等で問題にならないように対応していただくこととした。

6 連絡事項

(1) 「ぬまづ健康福祉プラザ」の会場予約について

認定団体登録は自動更新された。

会場予約は 1 年前から可能。

会長より、新しい情報は理事会内で共有できるように事務局へ連絡くださいとの依頼があった。

(2) 会員への通知発送について

- ・5 月初旬総会案内送付

総会開催通知

総会議案

研修会案内（8 月まで）

次年度以降の会費納入方法変更について

リカレント教育アンケート／行事食レシピ募集

静岡県歯科医師会チラシ

賛助会員封入チラシ（何社か問い合わせあり）

封入したいものがあつたら 4 月 22 日までに事務局まで送付してください。

(3) その他

- ・坪井会長より、静栄のような任意団体が記念誌等を発刊したら、国立国会図書館に提出する義務があるとの法律が定められているため、静栄 25 周年記念誌を提出したとの報告があった。
- ・渡邊潤理事より、総会で特別講演をお願いした、食べる支援プロジェクトが作成した、ボランティア団体向けの「災害時の食と栄養 支援の手引き」を総会時に配布したいとの申し入れがあり了承された。部数が揃うのであれば総会通知送付時に封入することも了承された。
- ・坪井会長より、県内施設の医師より、賛助会員でない企業が共催・後援する研修会を栄養士会で広報してほしい旨の依頼があり、栄養士会を後押ししてくれるような医師であるため、広報することとしたとの報告があった。今後益々、そのような依頼が来ることが想定されるため、

対応のルール作りをしておいたほうが良いとの提案があった。

7 確認事項

(1) 行事日程の確認について

理事会日程について、第2回は新理事を含め、7月2日・3日・24日のうち一番出席者が多い日程で開催することとした。

(2) その他

- ・理事会総会議事録作成者、議事録署名人の分担について

6月4日の理事会及び総会の書記は寺田理事及び杉山理事とした。また、総会の議事録署名人は篠原理事・田森理事とした。

- ・就任時にお渡しした、理事マニュアルは全員返却してください。総会時に集めます。

本日のZOOM（WEB会議）システムを用いた理事会は、終始異状なく議題の審議が終了した。

以 上

出席理事

坪井 厚
木下 初代
新井 英一
戸田 知里
宇津木 志のぶ
名波 浩美
篠原 啓子
三浦 綾子
森下 知代
若林 恭子
池谷 広美
森平 教子
袴田 裕子
久保田 美保子
渡邊 美子
鈴木 恭子
渡邊 潤
田森 稔浩
寺田 直哉
杉山 智子

出席監事

関 明子

議事録作成者 渡邊 潤

議事録作成者 田森 稔浩

この議事録が正確である事を証するために、会長及び副会長並びに監事は記名捺印する。

2022 年 4 月 17 日

公益社団法人 静岡県栄養士会

会長 坪井 厚 

副会長 新井 英一 

副会長 木下 初代 

監事 関 明子 